

TANBO プロジェクト 田園の夢

都市と田園が自然に隣り合う埼玉県。高層ビルが立ち並ぶ新都心や大宮駅からほんの数kmのところ、見沼代用水によってつくられる広大な田園風景と生き物を育む豊かな自然が残されています。TANBOプロジェクトでは、見沼たんぼで貴重な稲作体験提供や伝説の巨大積みわら「フナノ」の復興・伝承を手がけてきた見沼ファーム21やファーム・インさぎ山との共催により、学習会やさまざまなアートプログラムを展開し、食・農・自然・環境との調和をともに考える機会とします。プロジェクトに携わるのは、社会芸術 ユニット・ウルスと協力アーティストのみなさん。秋のフナノ祭りにあわせて展開する各種のプロジェクト(11月12・13日)が中核イベントとなります。秋の野に立ち上がる堂々たる「フナノ」(制作:フナノ保存会)は大いなる「田園の造形」であり、季節を通して農の営みが築き上げた最高の「アースワーク」にほかなりません。アーティストのみなさんは「田植えから始まる現場展」をコンセプトに何度も現場に足を運び、田植えや草取りから稲刈り、収穫祭まで、農の営みに寄り添いながら、互いの創造性を呼び覚まし、共有するかたちを目指しています。

NOW-農はアートだ! 大いなる田園の造形「フナノ」 農のアースワーク

TANBOプロジェクト現場展 11/12(土)、13(日)

フナノ保存会 設立記念 フナノ祭り 11/12(土)

会場:新加田屋たんぼ&加田屋たんぼ 埼玉県さいたま市見沼区加田屋2

新加田屋たんぼ・加田屋たんぼ:大宮駅東口7番乗り場より、国際興業バス「浦和学院高校行」乗車26分「締切橋」下車 徒歩4分 / さぎ山記念館:同じく、国際興業バス「浦和学院高校行」乗車28分「さぎ山記念公園」下車 徒歩3分

フナノ学校

10/29(土) 10:00~13:00 「食」の学習会・試食会「見沼地域の郷土食を知り、食べてみよう」講師:松成容子(食育研究会Mogu Mogu代表)、調理協力:萩原知美(ファーム・インさぎ山代表)

試食代:500円(事前申込制 詳細は9月以降SMFホームページ等で。)

11/5(土) 14:00~16:00 「藁」の学習会「藁はお米の親だもの〜藁の話〜」講師:宮崎清(千葉大学名誉教授) 資料代:300円

11/6(日) 13:00~15:00 「環境カフェ」「生物の多様性〜レーチェル・カーソンから始まる環境意識」講師:多田満(国立環境研究所主任研究員) 事前申込不要・参加無料

会場:さぎ山記念館(埼玉県さいたま市緑区南部領辻359-1)

定員:各30名

問合せ:eメール(Funano@artplatform.jp)またはFax(048-824-0118)で「フナノ学校係」まで。

土器ダクト野焼きアースワーク

作家:安部大雅、長谷川千賀子、吉田富久一

①市民と作家による土器ダクト制作

9/10(土)、11日(日) 両日共に9:00~16:00まで

会場:さぎ山記念館

■土器ダクト制作市民募集 グループや家族での参加歓迎

定員:20名

参加費:粘土代実費(¥1000/10kg/人)

申込:9/5までにeメール(pwd4tut2ev@me.point.ne.jp)または電話(090-8301-5811)で社会芸術/吉田まで。

②土器ダクト野焼き焼成

10/14(金) 13:00~15(土)、16(日)

会場:加田屋たんぼ

問合せ:同上eメールまたは電話で社会芸術/吉田まで。



TANBOプロジェクト現場展(見学自由・事前申込不要)

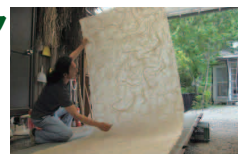
柳井嗣雄による藁紙アースワーク

①加田屋たんぼで公開制作

11/2(水)~11/11(金)

②ゲルの壁として展示

11/12(土)、13(日)



もみ殻燐炭・野焼きアースワーク

11/12(土)、13(日) 早朝~

会場:加田屋たんぼ



ゲルの中での世界小屋会議

11/12(土)、13(日) 日中&夕刻

農はアート“創造的な思考の観点から”

吉川信雄、宮下貴史、多田 満 他、自由参加



磯 益子のパフォーマンス-NOW

11/12(土)、13(日) 日中&夕刻



煙に映す光のかたち

11/12(土)、13(日) 夕刻

「パーティクルによる同時性のパターン

~見えるもの見えないもの~」吉川信雄

縄文茶会“利休は縄文を知っていた?”

11/12(土)、13(日) 11:00~14:00 森山哲和 + 長谷川律子

■参加アーティスト・協力者

社会芸術/ユニット・ウルス メンバー

吉田富久一:社会芸術/ユニット・ウルス 代表、長谷川千賀子:造形作家、吉川信雄:映像作家、柳井 嗣雄:紙造形作家、磯 益子:アーティスト、安部大雅:彫刻家、多田 満:環境研究者、宮下貴史:プランナー

縄文茶会協力:森山哲和(考古造形研究所)+長谷川律子(茶道家)

主催:あなたとどこでもアート実行委員会 / SMF (Saitama Muse Forum)

共催:NPO法人見沼ファーム21 / ファーム・インさぎ山

企画協力:社会芸術/ユニット・ウルス 協力:フナノ保存会

問合せ:あなたとどこでもアート実行委員会(埼玉県立近代美術館内)

Tel:048-824-0110(中村・菖蒲沢・大越) SMF.info@artplatform.jp